

補足説明書

C79212000

本書では、『ユーザズマニュアル』、『梱包品の確認』に記載されている内容の訂正および補足事項について記載しています。『ユーザズマニュアル』、『梱包品の確認』とあわせてお読みください。

梱包品の確認の訂正

モジュラケーブルの添付について

モジュラケーブルは「FAX モデム機能搭載モデル」のみ添付されています。

ユーザズマニュアルの訂正

表示できる解像度

p.69 解像度の一覧表の項目（下線部を訂正）

誤	表示色	256 色	High Color (16 ビット)	True Color (32 ビット)
		256 色	<u>6563 色</u>	True Color
正	表示色	256 色	High Color (16 ビット)	True Color (32 ビット)
		256 色	65536 色	True Color

SCU の設定

p.112 Start up に関する設定

追加	USB Setting	USB Legacy O.S. Support	USB 機器の設定をします。 WindowsNT4.0 の工場出荷値は [Disable] です。[Enable] に設定しないでください。 Enable : USB 機器が使用できます。 Disable : USB 機器が使用できません。
----	-------------	-------------------------	---

p.115 Power に関する設定

削除	Wakeup on Ring
----	----------------

FAX モデムドライバのインストール (WindowsNT4.0)

p.148 FAX モデムドライバのインストール 手順 8 (下線部を訂正)

誤	8 一覧から次のモデムを選択して、[次へ]をクリックします。 製造元 : <u>CLEVO</u> モデル : HAMR 5600 modem
正	8 一覧から次のモデムを選択して、[次へ]をクリックします。 製造元 : MODEM Vendor モデル : HAMR 5600 modem

制限事項

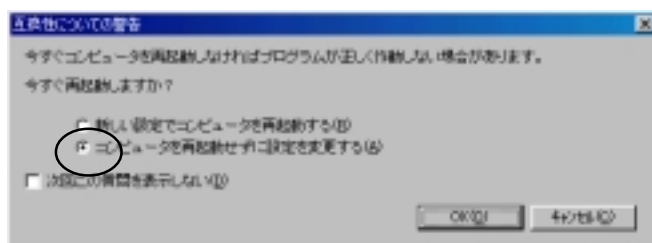
ドライバモードの変更

p.64「表示装置の切り替え方法」

CRT ディスプレイを接続した状態で、ドライバーモードをミラーモードから、LCDのシングルモードに変更する場合、色数が256色に設定されていると、LCDだけでなく、CRTにも表示されてしまいます。LCDの色数を256色以外に設定してください。

ドライバーモードを変更すると、次の画面が表示される場合があります。この場合は、「コンピュータを再起動せずに、設定を変更する。」を選択して、その後[スタート]から再起動を行ってください。

「新しい設定で、コンピュータを再起動する」を選択しても、設定が有効になりません。



FAX モデム (FAX モデム機能搭載モデル)

p.72「FAX モデムを使う」

「モデムのプロパティ」の「電源の管理」タブの次の項目は、チェックマークを付けても機能しません。

「このデバイスで、コンピュータのスタンバイ状態を元に戻すことができるようにする。」

「モデムのプロパティ」は次の方法で表示します。

「コントロールパネル」－「システム」－「デバイスマネージャ」タブ－[デバイスマネージャ]－「モデム」－「HAMR 5600Modem」－「電源の管理」タブ

パラレルポート

p.114 「SCU の設定項目」 - 「Components に関する設定」

SCU(システム環境設定ユーティリティ)の「Componentに関する設定」の「LPT Port」
- 「Port Address」は、初期値の(LPT1, 378, IRQ7)のまま使用し、設定を変更しないでください。「LPT1, 378, IRQ7」以外のポートに設定して、パラレル接続の機器を使用すると、不具合が発生する場合があります。


WindowsNT4.0 ドライバインストール時の注意

p.137 「インストール時の注意」

ディスプレイドライバをインストールしたあとで、Service Pack6aをアンインストールしないでください。Windows が正常に起動しなくなります。

DVD-ROM ドライブ (DVD-ROM ドライブ搭載モデル)

DVDタイトル(映画など)の再生中に次のような現象が起こる場合は、対処方法を実行してみてください。

現象	対処方法
音が割れてしまう	色数が True Color(32 ビット)に設定されている場合は、High Color(16 ビット)に変更する。
再生が滑らかでない	WinDVD を起動して、「プロパティ」ボタン-「ビデオ設定」タブ画面で、「ハードウェア動き補償」のチェックを外す。  プロパティボタン